

産業経済部長目標

産業経済部長

植村 里美(うえむら さとみ)



産業経済部の仕事

産業経済部は、産業振興課、商業観光課、農業振興課の3課で構成され、「所沢市産業振興ビジョン」に掲げる産業振興施策を推進するため、農業・商工業・観光の振興及び雇用対策などを主な仕事にしています。

産業経済部の令和2年度の目標

産業経済部では、平成30年度からの5箇年を「所沢市産業振興ビジョン」の前期集中取組期間と位置づけ、将来の税収アップを目指し「所沢の元気は、産業経済部がつくる！」の気概を持って、ビジョンに掲げる先導プロジェクトをはじめとする産業振興施策に取り組んでいます。さらに、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う自粛要請により、商工業の経済活動が沈滞化しているため、「コロナに負けるな、所沢元気回復プロジェクト」を実施してまいります。

目標達成に向けた重点事業

	事業項目	事業の概要	事業の数値目標	年度末の目標達成度合
1	コロナに負けるな、所沢元気回復プロジェクト	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う自粛要請により、市内事業者の経済活動が沈滞化しているため、「コロナに負けるな、所沢元気回復プロジェクト」と名付けた支援策に、産業経済部一丸となって取り組めます。	市内事業者の事業継続や雇用の確保のため、さまざまな支援策に取り組めます。	予算が伴う事業として12の事業を実施しました。特にプレミアム付き商品券事業に関しては、事業者、市民の双方より大変好評な事業となりました。
2	企業誘致活動推進事業	本市の立地環境を生かし、都市型産業等の立地・拡大の推進及び育成を行い、市内経済の活性化、雇用の創出、税収の確保を図ります。	令和3年3月末までに、新たに企業立地等奨励金を交付する事業者を1者を認定、都市型産業等育成補助金を交付する事業者を5者選定します。	企業立地等奨励金は目標である新規立地の1者を認定することができましたが、都市型産業等育成補助金については3者の選定に止まりました。

3	<p>「(仮称)所沢市観光情報・物産館」整備事業 (COOL JAPAN FOREST構想事業)</p>	<p>「ところざわサクラタウン」に隣接して、所沢市の特産物PR・販売等の魅力発信拠点となる「所沢市観光情報・物産館」を整備します。</p>	<p>令和3年5月の開館を目指し、PFI手法を用いて施設の整備を進めるとともに、観光情報の発信や特産物の販売、駐車場の管理など、適切な運営に向けた準備を進めます。</p>	<p>令和2年第4回定例会(12月議会)において、施設の運営を行う指定管理者選定の議決を得て、予定としている令和3年5月中の開館に向けて、最終的な準備を進めています。</p>
4	<p>狭山茶農業遺産推進事業</p>	<p>狭山茶産地の認知度を高め、一層のブランド化を図るため、狭山茶の特徴である「自園・自製・自販」の6次産業システムの農業遺産認定を目指します。</p>	<p>埼玉県、10市、1町で構成する狭山茶農業遺産推進協議会での協議を経て、農業遺産認定の申請手続きを行い、令和3年3月までに認定されることを目指します。</p>	<p>歴史的かつ独特の農法ではないとの理由により、残念ながら認定には至りませんでした。今後は狭山茶PRの方向性について検討していく必要があると思われます。</p>